



## 2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東  
 コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 田中 克己 (TEL) 03-6418-7083  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年9月期第3四半期の連結業績(2018年10月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	1,282	17.5	226	△5.1	231	△6.2	157	△7.0
2018年9月期第3四半期	1,091	14.4	238	149.6	246	156.3	169	162.3

(注) 包括利益 2019年9月期第3四半期 142百万円(△17.8%) 2018年9月期第3四半期 173百万円(145.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第3四半期	32.44	27.06
2018年9月期第3四半期	35.69	30.27

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第3四半期	4,293	2,594	59.9
2018年9月期	4,259	2,340	54.5

(参考) 自己資本 2019年9月期第3四半期 2,570百万円 2018年9月期 2,322百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日~2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900	15.8	410	2.1	420	1.5	291	2.4	59.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年9月期3Q	5,064,318株	2018年9月期	4,962,218株
2019年9月期3Q	159,032株	2018年9月期	159,032株
2019年9月期3Q	4,855,078株	2018年9月期3Q	4,742,380株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(1株当たり情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産や企業マインド面に海外経済の減速の影響がみられるものの、企業の設備投資は増加傾向を続けており、景気は緩やかな拡大基調を続けております。

当社グループを取り巻く事業環境については、国内ゲーム市場において、スマートフォンゲームアプリの成長鈍化や家庭用ゲーム機が端境期を迎えた影響が一部にあるものの、音声・動画のより高度な活用や開発効率化ニーズの高まり等により、ミドルウェアへの需要は底堅く推移しております。一方、動画広告市場においては、スマートフォン動画広告が急拡大しており、手軽な動画制作への需要は一層高まっております。

これらの状況下、当社グループは、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力しております。

主力のゲーム分野においては、当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」のライセンス売上は、当第3四半期に予定していた国内大手顧客向け一括契約が第4四半期にずれ込んだ影響等があったものの、中国子会社の設立効果等により海外向けが好調に推移し、前年同期比増収となりました。組込み分野は、当第3四半期はほぼ計画通りの着地となったものの、第2四半期決算の結果が影響し、累計では前年同期比減収となりました。医療・ヘルスケア分野は、前期に受注したクリニック向け大型開発案件が継続中も、第2四半期を境にピークアウトしました。新規分野は、WEB動画ミドルウェア「LiveAct PRO（ライブアクトプロ）」が前年同期比で採用顧客数がほぼ倍増するなど好調に推移するとともに、動画向けソリューション「CRI DietCoder（シーアールアイダイエットコーダー）」も引き続き堅調に推移しました。2018年5月に完全子会社化した株式会社ウェブテクノロジーにつきましては、主力製品「OPTiX imésta（オプトピックスイメスタ）」を中心に底堅く推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,282,705千円（前年同期比17.5%増）、営業利益は226,576千円（前年同期比5.1%減）、経常利益は231,015千円（前年同期比6.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は157,503千円（前年同期比7.0%減）となりました。

なお、当社グループはミドルウェア事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて33,615千円増加し、4,293,574千円となりました。これは主に、「売掛金」の減少（前連結会計年度末に比べて144,825千円の減少）があった一方、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて90,152千円の増加）、「その他流動資産」の増加（前連結会計年度末に比べて52,976千円の増加）及び「ソフトウェア」の増加（前連結会計年度末に比べて29,389千円の増加）によるものであります。

#### ② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて220,622千円減少し、1,699,129千円となりました。これは主に、「未払法人税等」の減少（前連結会計年度末に比べて154,197千円の減少）及び「その他の流動負債」の減少（前連結会計年度末に比べて26,211千円の減少）によるものであります。

#### ③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて254,237千円増加し、2,594,445千円となりました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上額157,503千円による「利益剰余金」の増加及び新株予約権の行使による「資本金」並びに「資本剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて104,575千円の増加）によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想は、2018年11月8日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,741,041	2,831,194
売掛金	501,475	356,650
仕掛品	3,606	20,388
有価証券	100,883	100,913
その他	39,070	92,047
貸倒引当金	△1,370	△955
流動資産合計	3,384,708	3,400,238
固定資産		
有形固定資産		
建物	29,548	33,636
減価償却累計額	△14,427	△15,664
建物(純額)	15,121	17,971
工具、器具及び備品	37,544	31,372
減価償却累計額	△30,652	△20,480
工具、器具及び備品(純額)	6,891	10,891
有形固定資産合計	22,013	28,863
無形固定資産		
ソフトウェア	149,265	178,655
その他	291	291
無形固定資産合計	149,556	178,946
投資その他の資産		
投資有価証券	588,437	575,920
繰延税金資産	53,111	40,461
その他	62,133	69,144
投資その他の資産合計	703,681	685,526
固定資産合計	875,251	893,336
資産合計	4,259,959	4,293,574

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	32,817	16,639
未払法人税等	154,197	—
賞与引当金	38,736	8,965
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	310,000
その他	212,108	185,896
流動負債合計	437,859	521,501
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,329,900	1,019,900
退職給付に係る負債	91,162	97,066
役員退職慰労引当金	54,740	60,661
繰延税金負債	6,089	—
固定負債合計	1,481,892	1,177,628
負債合計	1,919,752	1,699,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	426,814	479,102
資本剰余金	458,306	510,594
利益剰余金	1,649,772	1,807,276
自己株式	△220,131	△220,131
株主資本合計	2,314,762	2,576,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,369	△299
為替換算調整勘定	△3,150	△6,242
その他の包括利益累計額合計	8,218	△6,541
新株予約権	17,227	15,025
非支配株主持分	—	9,120
純資産合計	2,340,207	2,594,445
負債純資産合計	4,259,959	4,293,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,091,830	1,282,705
売上原価	356,434	481,991
売上総利益	735,395	800,713
販売費及び一般管理費	496,691	574,136
営業利益	238,704	226,576
営業外収益		
受取利息	2,526	2,737
受取配当金	3,231	5,471
消耗品売却代	1,182	—
その他	988	1,069
営業外収益合計	7,929	9,278
営業外費用		
為替差損	187	3,252
開業費償却	—	1,580
固定資産除却損	92	0
その他	0	6
営業外費用合計	279	4,839
経常利益	246,353	231,015
税金等調整前四半期純利益	246,353	231,015
法人税、住民税及び事業税	83,389	67,245
法人税等調整額	△6,308	6,564
法人税等合計	77,081	73,809
四半期純利益	169,272	157,205
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△297
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,272	157,503

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	169,272	157,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,280	△11,668
為替換算調整勘定	△1,198	△3,080
その他の包括利益合計	4,081	△14,749
四半期包括利益	173,354	142,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,354	142,743
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△287



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
連結の範囲の重要な変更 当第3四半期連結会計期間より、上海冠声信息科技有限公司及び上海邁岩信息科技有限公司との間での合弁契約に基づき2019年5月に設立した上海希艾維信息科技有限公司を連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
減価償却費	28,364千円	33,150千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、2018年5月31日付けで、第三者割当による自己株式の処分を行い、資本剰余金が41,492千円増加し、自己株式が56,744千円減少しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が456,596千円、自己株式が△220,056千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ミドルウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	35円69銭	32円44銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	169,272	157,503
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	169,272	157,503
普通株式の期中平均株式数(株)	4,742,380	4,855,078
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	30円27銭	27円06銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	848,600	963,902
(うち転換社債(株))	582,732	582,732
(うち新株予約権(株))	265,868	381,170
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。